

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2022年度	
オンライン留学先国	中国	
オンライン留学先大学	北京語言大学	
プログラム開始日	2022年2月28日	
プログラム終了日	2022年7月20日	
今回の留学にかかった費用		0
留学の目的とその達成度合	語学習得を目的とした留学でしたが様々な授業を受講したため語学力以外の面でも達成感を感じております。一切日本語を用いない授業を毎日継続して受講し、リスニング力が身についていく実感がありました。	
留学を通して得たもの（スキル、経験）	オンラインという形でしたが、授業は少人数のものばかり受講していたため先生との距離は近く、また留学生の友人も出来て今でもメッセージのやり取りで繋がっています。現地渡航できなかった後悔は大きいですが、オンラインでもモチベーションを維持し続けてどうにか修了することが出来たので自身もつきました。	
留学先大学への支払い方法		0
履修した科目	中級汉语（上） 中級汉语听和说（上） 视听说 中国人文地理（上） HSK5級词语	
授業内容	先生がそれぞれ作成したパワーポイントを見ながら説明を聞き、指名されたり自主的に名乗り出るなどして頻繁に発言していました。中級汉语（上）では討論やプレゼンテーションの課題があり、それぞれ取り組みました。	
授業の開講時間および現地時間との時差	11:40~13:30(時差:1h)☑ 20:00~21:50(時差:1h)	
外大の授業との両立について	外大の授業は教養外国語を2コマ、専攻語を1コマ受講していました。留学先の大学の授業は毎日1~2コマありましたが中国は時差がほとんどないためうまく両立できました。	
授業内容やプログラム全体に対する感想	基本的に満足しています。先生たちは皆親身になってくださり、個人的な相談にも乗ってくれるなど非常に親切な対応でした。ただ、すべて終わった後でも現地渡航できなかった後悔や悲しみは大きいです。	
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった	
交流活動の具体的内容	日本人受講者の人数が少なかったため事あるごとに先生から様々なトピックで日本について尋ねられました。受講者全員の前で日本について話す機会が多かったです。また、プレゼンテーションでは日本の祭りの文化について10分ほど話しました。	
プログラムに対する満足度 (10段階：低1~高10)		7
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）		0
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了	
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。		0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど		0

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度
オンライン留学先国	中国
オンライン留学先大学	北京語言大学
プログラム開始日	2021年9月1日
プログラム終了日	2022年7月6日
今回の留学にかかった費用	0
留学の目的とその達成度合	語学力の向上：新聞や雑誌などの高度な単語を含む文章のおおまかな内容を、辞書なしでも理解できるようになった。語彙力が高まり、自分の言いたいことをより流暢に、正確に伝えられるようになった。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	本気で中国語を使いこなせようになりたいという同じ志を持つ留学生と出会えた。☑ 日本にいながら大量の中国語のインプットができた。中国語で中国語を学ぶので、類義語や関連用語を含めて語彙量を大幅に伸ばすことができたと感じる。
留学先大学への支払い方法	0
履修した科目	第一学期 ①総合中国語(必修) レベル5 高級汉语(上) ②ビジネス中国語 商务汉语 ③ニュース聴解 新闻听力 ④上級中国語会話 高级汉语口语(上) ⑤英中翻訳 英汉翻译 第二学期 ⑦総合中国語(必修) レベル6 高級汉语(下) ⑧雑誌新聞講読 报刊阅读 ⑨中国国情(社会) 中国国情
授業内容	使用ツール：☑ VooV Meeting（腾讯会议）、Wechat（微信）、学习通（Moodleみたいなもの。アプリもある）、梧桐中文（北京語言大学の教科書アプリ）☑ 微信はレベル分けテスト後にそれぞれのグループに振り分けられる。ここの手続までがうまくいかない授業の先生と直接連絡をとることができないので、授業開始日までに必ずグループに入れるよう種々の連絡をする。授業が始まった後もすべてのやりとりを微信群で行う。クラスメイトと仲良くなったのも微信でのおしゃべりがきっかけ。☑ 授業内容：☑ レベル別に様々な授業が提供されている。初級、中級、高級の3つの中でさらに2つのレベルに分けられる。基本は中国語の学習が主目的で、教科書の文章題材は中国文化や歴史が多かった。ただしそれも授業による。
授業の開講時間および現地時間との時差	09:30~21:50(時差1h)
外大の授業との両立について	第一学期は外大の授業4コマ、留学先大学の授業を9コマ(1コマ110分)履修。外大オンライン1限→留学先の授業→対面ゼミ授業と続き、通学が間に合わなかったため、大学近くの友人の家に週1で前泊させてもらっていた。帰宅して夜オンライン留学の授業を1コマ受講。☑ 授業コマ数自体は多かったが、学期末の時期がずれていたため期末テストやレポート提出のラッシュは幸いにも被らず。ただしやはり予習復習宿題は多い。☑ 第二学期は就活の勉強も並行しながら参加していたので、効率化を最優先してやるべきところと手を抜くところを明確に線引きしてやり切った。
授業内容やプログラム全体に対する感想	提供される授業の質は総じてとても高いと感じた。☑ 外大よりも1学期の期間が長い(そしてその分長期休暇も短い)ので、中盤でダレてしまいがち、留学生も休みがちななるが、先生が授業の進め方に色々な工夫をして生徒のやる気を盛り上げてくれた。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった
交流活動の具体的内容	各授業でプレゼンテーションを用意して発表する機会が与えられ、その中で日本の伝統文化や作法、宗教などについて話した。
プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10)	8
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	オンライン留学に臨むための心構え(?)：☑ オンラインでの留学を1年続けるには相当の動機付けやメリハリが必要だと感じた。自分の場合は、4年卒にして就活すると決めたので同時並行ですべてをやり切る…!という気合の下、留学先の課題に気分が乗らないときは中国語のドラマを見る、本を読む、都内の中国物産店で中国のおやつを買い込む、外大の授業や就活の方に手を付けてみるなどして気分転換も挟みつつ参加していた。留学生と観光地に遊びに出かけるなどといった現地留学ならではの楽しみはないので、自分なりのご褒美や息抜きを用意しておくとういと思う。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的	0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	中国は長らく国境が閉ざされ、留学生が入れる見込みは今後もしばらく低いと思われる(22年2月北京五輪後に制限緩和されるかと思ったが、その淡い期待も泡と散った)。台湾に行くことを選択した同期も少なくないが、派遣留学の枠で中国大陸のオンライン留学に参加するメリットもないわけではない。4年卒業の計画が建てやすいこと、言語の勉強に没頭できること、そして何より金銭面での負担がかなり少ないこと、である。アジア圏への留学は比較的安価で済む方だが、それでも大きな金額が必要となることには変わりない。これまで金銭的な理由から学部生時代での留学を断念せざるを得なかった人たちに、オンライン留学での語学力向上という新たな選択肢が整備されてきているがもっと多くの人に伝われば、と思う。